

2017年2月9日

島根県との『包括業務提携に関する協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、島根県が掲げる「まち・ひと・しごと創生島根県総合戦略」における地方創生の取組みに貢献するため、島根県（知事：溝口 善兵衛）と『包括業務提携に関する協定』を2月9日に締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

- ・島根県は、「まち・ひと・しごと創生島根県総合戦略」として、産業の振興、結婚・子育て支援、移住・定住の推進などの取組みを推進しています。
- ・損保ジャパン日本興亜は、島根県内トップシェアの損害保険会社として、地域と産業の安定的な繁栄を支援するノウハウを活かし、県民サービスの向上と地域の活性化に貢献するため、島根県に地方創生に関する包括的な連携について提案し、このたび協定に至りました。

2. 協定の目的

島根県と損保ジャパン日本興亜が、相互に緊密な連携と協力をすることにより、地域の様々な課題に迅速かつ適切に対応し、地域の一層の活性化及び県民サービスの向上を図ることを目的とします。

3. 協定の主な内容

損保ジャパン日本興亜の強みや特徴が活かせる、以下の9分野において業務連携を行います。

- (1) 県産品の販路拡大に関すること
- (2) 地産地消の推進及び地域ブランドの育成に関すること
- (3) 観光の振興に関すること
- (4) 県政情報の発信に関すること
- (5) 環境配慮への取組に関すること
- (6) 高齢者及び障がい者支援に関すること
- (7) 地域産業の振興・支援に関すること
- (8) 地域や暮らしの安心・安全及び災害対策に関すること
- (9) その他地域社会の活性化、住民サービスの向上に関すること

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体と連携し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上